
炭素市場エクスプレス メールマガジン 第 129 号（2024 年 1 月 26 日発行）

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度（JCM） <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>
◇トピックス

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・ラオス合同委員会による電子決裁

日・ラオス合同委員会は電子決裁により第三者機関（TPE）に関する決定を行いました

[2] 第 6 回日・カンボジア合同委員会

第 6 回日・カンボジア合同委員会がプノンペンおよびオンラインにて開催されました

[3] 「コラム」に新しい記事をアップしました

COP28 サイドイベント傍聴：国際炭素市場でのモロッコの経験：パリ協定 6 条の準備と運用化
（2023 年 12 月 5 日）

◆2. イベントのお知らせ

[1] 【開催報告】UNFCCC COP28 ジャパンパビリオン：JCM サイドイベント（2023 年 12 月 3 日）

[2] 【開催案内】パプアニューギニアにおける二国間クレジット制度（JCM）の活用に関するウェビナー
（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・ラオス合同委員会による電子決裁

日・ラオス合同委員会は電子決裁により第三者機関（TPE）に関する決定を行いました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/la-jp/information/482>

【ラオスにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/laos.html>

[2] 第 6 回日・カンボジア合同委員会

第 6 回日・カンボジア合同委員会がプノンペンおよびオンラインにて開催されました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/kh-jp/information/498>

【カンボジアにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/cambodia.html>

[3] 「コラム」に、新しい記事をアップしました

COP28 サイドイベント傍聴：国際炭素市場でのモロッコの経験：パリ協定 6 条の準備と運用化
(2023 年 12 月 5 日)

日時：2023 年 12 月 5 日（火）

主催：モロッコ政府, Gold Standard Foundation (GSF), Zurich University of Applied Sciences (ZHAW)

本サイドイベントでは、モロッコ政府およびパートナー国やドナーとの協力によるパリ協定 6 条実施に向けた取組および革新的な政策的クレジットアプローチ（policy crediting approach）の取組について情報共有と議論が行われた。まず、モロッコのエネルギー移行・持続可能な開発省からはパリ協定 6 条実施のロードマップや制度的インフラの整備の進捗が共有された。次に、GIZ からモロッコの NDC 実施のための資金動員や必要資金の分析について共有された。その後、モロッコ政府と協力を行うステークホルダーとして、Klik 財団からは 6 条 2 項によるモロッコとの協力状況について、IETA からはホスト国政府による民間セクターへの関与の必要性について紹介された。そして政策的クレジットアプローチについて、GGGI からはモロッコの再エネ分野における政策的クレジットアプローチの検討について、ノルウェー気候・環境省からはクレジット調達の立場からの期待について、および Gold Standard からはクレジット制度としての取組について、それぞれ紹介された。最後に、質疑応答では、クレジットの取引価格の捉え方と政策的クレジットアプローチの追加性について質疑が行われた。

【詳細】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/column/event_report/11723/index.html

【傍聴報告】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/wp-content/uploads/2024/01/20231205_COP28_memo_Morocco'sExperience_OECC_0104.pdf

◆2. イベントのお知らせ

[1] 【開催報告】UNFCCC COP28 ジャパンパビリオン：JCM サイドイベント（2023 年 12 月 3 日）

開催日時

2023 年 12 月 3 日（火） 14:45-16:00（日本時間 19:45～21:00）

開催方式：ハイブリッド（対面、オンライン）

会場：COP28（UAE ドバイ） ジャパンパビリオン

主催：日本環境省（MOEJ）、一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

概要

二国間クレジット制度（JCM）は 2013 年の開始以来、脱炭素技術の普及を推進しており、現在、JCM パートナー国は 28 か国に達し、JCM 資金支援事業の採択件数は 230 件を超えています。本サイドイベントでは、日本およびパートナー国の関連政策を含む JCM の最新情報を共有し、JCM の推進とパリ協定 6 条の履行に向けた課題と協力について議論を行いました。特に、日本とパートナー国の二国間協力による各国の野心向上、近年の炭素市場への関心の高まりとともに、JCM の対象分野と事業規模の拡大、新規脱炭素技術の導入による、より一層の JCM 拡大と促進に対する期待が述べられました。

【詳細】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/jp_info/jp_info_event/y-2023/20231203/index.html

[2] 【開催案内】パプアニューギニアにおける二国間クレジット制度（JCM）の活用に関するウェビナー（パシフィックコンサルタンツ株式会社）

今般、日本国環境省は、2024 年 1 月 31 日（水）に「パプアニューギニアにおける二国間クレジット制度（JCM）の活用に関するウェビナー」を開催します。

本ウェビナーは、JCM について、パプアニューギニア・日本の両国の政府関係者及び関係民間事業者等を対象に、気候変動緩和策に対するパプアニューギニアでの課題やニーズを探るとともに JCM の概要や成果を共有し、パプアニューギニアにおける JCM の活用可能性を探ることを目的としています。

日時：2024 年 1 月 31 日（水） 午前 9 時～午前 10 時 40 分（JST）

会場：ウェブ会議システム「Zoom」にてご視聴ください。（ウェビナー視聴登録申し込みにご登録いただいたメールアドレス宛にリンクを送付いたします。）

主催：日本国環境省、気候変動開発庁（CCDA）

事務局：パシフィックコンサルタンツ株式会社

言語：英語

参加費：無料

【申込】

⇒ <https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=Rkmgzh1C-UKFQQHbNGnTiSZmqHJ2ql1LkPq30gDPdwpUMUIBQkgxMjFRR0pKRlpTS1NRT0JHNDBDVC4u>

【概要】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/jp_info/jp_info_event/y-2024/20240131/index.html

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。